

e-Learning 科目の科目学修到達目標並びに課題 文化創造学科・専攻【デジタルアーカイブ専攻】 科目【図書・図書館史】

| No  | テーマ            | 学修到達目標  | 内容   | 課題  |
|-----|----------------|---|--|---|
| (例) | インストラクショナルデザイン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インストラクショナルデザインとは何か説明できる。</li> <li>・ADDIE モデルについて事例をあげて説明できる。</li> <li>・カークパトリックの4段階評価モデルについて事例をあげて説明できる。</li> </ul> | (1)インストラクショナルデザインとは<br>(2)教材開発とインストラクショナルデザイン<br>(3)授業設計のプロセス<br>・ADDIE モデル<br>(4) カークパトリックの4段階評価モデル | (1) カークパトリックの4段階評価モデルについて、各段階における評価方法には何があるかグループで考察しなさい。<br>(2) 授業設計のプロセスにおけるADDIE モデルについて、各プロセスの内容を、具体的に授業を設計する場面を当てはめなさい。 |
| 第1講 | 古代文明と文字        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の語源とその歴史的背景について説明できる</li> <li>・古代四大文明と文字の誕生について説明できる</li> </ul>  | (1)「図書館」に関する語源<br>(2) 人類の誕生と言葉の発生<br>(3) メソポタミア文明<br>(4) エジプト文明<br>(5) 黄河文明<br>(6) インダス文明            | (1) 古代文明における文字と記録の役割についてまとめなさい。   |
| 第2講 | 古代の図書・図書館史     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・古代ギリシャ・ローマにおける図書館の成立について説明できる</li> <li>・アレクサンドリア図書館の役割と意義を説明できる</li> </ul>  | (1) 古代ギリシャ世界<br>(2) アレクサンドリア図書館<br>(3) 共和政から帝政初期のローマ<br>(4) 五賢帝時代から西ローマ滅亡まで                          | (1) アレクサンドリア図書館の成り立ちをまとめ、アレクサンドリア図書館が果たした文化的役割について、考察しなさい。  |
| 第3講 | 中世の図書・図書館史     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中世ヨーロッパとイスラム世界で重視された学問や知識の特</li> </ul>  | (1) 中世前期の西ヨーロッパ  | (1) イスラム世界における図書館   |

|     |            |  |   |   |
|-----|------------|--|---|---|
|     |            | 徴を説明できる  | (2) 東ローマ帝国<br>(3) イスラム世界の図書・図書館史<br>(4) 中世後期の西ヨーロッパ                           | の役割について調べ、まとめなさい。<br><br>(2) 中世ヨーロッパの図書館の機能について現代日本の図書館の機能と比較して論じなさい。           |
| 第4講 | 近世の図書・図書館史 | ・ルネサンス期の図書館の発展について説明できる<br>・活版印刷術が読書文化に与えた影響を説明できる | (1) ルネサンス時代の図書・図書館史<br>(2) グーテンベルクの活版印刷術と印刷物の普及<br>(3) 宗教改革と読者層の拡大            | (1) グーテンベルクの印刷技術が図書館に与えた影響について、具体的な例を挙げて論じなさい。<br>(2) 宗教改革と図書の普及との関係について考察しなさい。 |
| 第5講 | 近代の英国      | ・公共図書館制度の成立と背景を説明できる<br>・大英博物館図書館の役割と特徴を説明できる      | (1) 公共図書館誕生以前の公共的図書サービス<br>(2) 大英博物館図書館<br>(3) 英国における公共図書館の発展<br>(4) 現代の英国図書館 | (1) 大英博物館図書館の意義とその成り立ちを調べまとめなさい。<br>(2) 英国の公共図書館制度の発展過程を時代と共に整理しなさい。            |
| 第6講 | 近代の米国      | ・アメリカにおける図書館の発展過程を説明できる<br>・カーネギーの図書館支援の影響を説明できる   | (1) 植民地時代の図書館<br>(2) 独立後の図書館  | (1) 他国にはないアメリカの公共図書館の特徴について考察しなさい。<br>(2) カーネギーの図書館設立支援が与えた影響について論じなさい。         |
| 第7講 | 近現代のドイツ    | ・ライプニッツの図書館思想について説明できる<br>・戦後ドイツの図書館の変遷を説明できる      | (1) ライプニッツの図書館思想とドイツ図書館学の成立   | (1) ライプニッツの図書館思想が近代図書館に与えた影響を述べな  |

|      |           |  |  |   |
|------|-----------|--|--|---|
|      |           |  | <p>(2) 19-20世紀のドイツの図書館活動</p> <p>(3) 戦後ドイツの図書館史</p> <p>(4) 近代ドイツを代表する著述家・著作とその影響</p>                  | さい。   |
| 第8講  | 近現代のフランス  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスの納本制度の歴史を説明できる</li> <li>・フランスの図書館の特徴を説明できる</li> <li>・革命期の図書館の役割を説明できる</li> </ul> | <p>(1) ノーデの図書館思想とマザラン図書館</p> <p>(2) 王室図書館の形成と納本制度の確立</p> <p>(3) フランス革命後の図書館</p> <p>(4) フランス国立図書館</p> | <p>(1) フランス国立図書館についてウェブサイト</p> <p>(2) フランス革命が図書館制度に与えた影響を論じなさい。</p>   |
| 第9講  | 近現代の北欧    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・北欧諸国の公共図書館の特徴を説明できる</li> <li>・北欧から輩出され世界的に著名な作家や知識人について説明できる</li> </ul>              | <p>(1) 北欧諸国概観</p> <p>(2) 北欧文学史</p> <p>(3) 北欧諸国の公共図書館史</p>  | <p>(1) 北欧の図書館政策が教育とどのように関係しているのかを考察しなさい。</p> <p>(2) 北欧の任意の図書館について調べ、特徴をまとめなさい</p>                               |
| 第10講 | 日本(古代~近世) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本古代の記録文化と図書の歴史を説明できる</li> <li>・寺院・幕府の知識継承機能を説明できる</li> </ul>                        | <p>(1) 日本の古代</p> <p>(2) 日本の中世・近世</p>   | <p>(1) 古代・中世・近世の各時代における記録の担い手と図書館の機能についてまとめなさい。</p> <p>(2) 江戸時代の子供・大衆向けの図書を中心とした機関についてまとめ、現代の図書館との比較を行いなさい。</p> |

|      |                          |  |  |   |
|------|--------------------------|--|--|---|
| 第11講 | 日本（明治時代～現代）              | <ul style="list-style-type: none"> <li>近代日本の図書館制度の形成について説明できる</li> <li>戦後の図書館の変遷とその要因を説明できる</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 文明開化と図書館の衝撃</li> <li>(2) 近代型図書館の形成</li> <li>(3) 第二次世界大戦後の公共図書館の状況</li> <li>(4) 図書館各界の状況</li> <li>(5) 歴史における図書館の変化の誘因</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 明治時代の図書館設立の背景と意義を論じなさい。</li> <li>(2) 戦後日本における公共図書館の変化をまとめなさい。</li> </ul>           |
| 第12講 | 情報サービス・レファレンスサービスの歴史     | <ul style="list-style-type: none"> <li>情報サービスの起源と発展過程を説明できる</li> <li>図書館におけるレファレンスサービスの意義を説明できる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共図書館における情報サービス</li> <li>(2) 企業体図書館における情報サービス</li> <li>(3) 議会図書館における情報サービス</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公共図書館での情報サービスの歴史をまとめなさい。</li> <li>(2) 図書館種別による情報サービスの特徴の違いについて論じなさい。</li> </ul>    |
| 第13講 | ドキュメンテーション、アーカイブ、印刷・写真技術 | <ul style="list-style-type: none"> <li>視聴覚資料・写真技術の発展を説明できる</li> <li>ドキュメンテーションとアーカイブの歴史を理解できる</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ドキュメンテーションの歴史</li> <li>(2) アーカイブの歴史</li> <li>(3) 印刷技術の発展と視聴覚資料・写真技術の歴史</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) アーカイブの意義と役割、図書館との異同点について論じなさい。</li> <li>(2) 印刷・視聴覚技術が情報保存に与えた影響を考察しなさい。</li> </ul> |
| 第14講 | 計算機の歴史                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>計算機からインターネットへの技術史を説明できる</li> <li>情報通信技術が図書館に与えた影響を理解できる</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 計算機の歴史</li> <li>(2) コンピュータ技術の発展</li> <li>(3) インターネットの誕生</li> <li>(4) インターネットの発展</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) コンピュータの歴史を年表にまとめなさい</li> </ul>   |
| 第15講 | 展望                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の図書館史研究の課題と展望を説明できる</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 日本における図書館史研究の</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 今後も変わらない図書館の機</li> </ul>   |

|  |  |                       |  |                         |
|--|--|-----------------------|--|-------------------------|
|  |  | ・図書館の未来像について自らの意見を持てる | 現在と展望<br>(2) インターネットと図書館の今後<br>(3) これからの図書館とメディア | 能と今後の図書館の未来像を考察<br>しなさい |
|--|--|-----------------------|--|-------------------------|